ともにつくろう 「コロナ後の那須塩原市」

基本政策

- 地域の強みを活かし **「那須塩原をブランド化」**
- 災害に強く資源、経済が循環する「住み続けたいまち」へ
- 3 環境、DX等、 最先端の政策により 「地方分散の受け皿」に

誰もが主役で輝ける **「持続可能なまち**」に



市民のみなさまへ

様々な場面でみなさまに助けて これからも市政に尽力します られていることを実感した

プロフィール

生年月日 / 昭和 57 年 12 月 28 日生まれ 座右の銘 / 温故知新

平成19年3月	/	慶應義塾大学文学部美学美術史学専攻卒業
平成23年4月から平成24年11月	/	会社員
平成24年12月から平成25年6月	/	衆議院議員秘書
平成25年7月から平成31年4月	/	参議院議員※平成30年10月財務大臣政務官
平成31年4月	/	那須塩原市長就任

渡辺美知太郎事務所

F325-0065 栃木県那須塩原市豊浦南町100-680

tel 0287-73-5870









コロナ前の那須塩原

コロナ後

那須塩原 1.0 から「那須塩原 2.0」へ

\\ これまで //

\\どう変える? //

那須塩原2.0

那須塩原駅前

可能性の宝庫のまま

どこにもある駅前でなく 那須塩原の特色を活かす 県北の 玄関口に

・「那須塩原らしさ」を感じる駅前

・民間活力の導入

農業

農業生産額全国8位 生乳生産額全国2位

「量」だけでなく「質」でも勝負 高付加価値化/ブランド化 「食」の 発信基地に ・異業種との連携強化

・那須塩原ブランドを全国に発信

観光

豊かな自然,温泉

自然、温泉単品でなく 食、景観とあわせトータルに 持続可能な 観光地に ・総合産業として市のブランドカ向上

・「国立公園」を活用した誘客

エネルギー

地域外から購入

経済の地域内循環
多様な再エネの活用

カーボンニュートラル

・ゼロカーボンブランドによる企業誘致

·停電時も早期復旧

地域社会

ふつうの公民館 書類は手書き 公民館を地域拠点に デジタルで便利に 地域が主役デジタル化

・「スマート公民館」の展開

・書かない/待たない/来なくてよい窓口



地元選出の簗和生代議士と



福田富一栃木県知事と



自民党 環境・地球温暖化対策調査会 有識者として参加(令和4年3月)





生乳産出額全国2位をPR



台会加入促進キャンペーン



いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会 炬火イベント



市議会での答弁



ちご一会とちぎ大会ボッチャ競技参加者



那須塩原クリテリウムで先導